

# STEP1 自宅のパソコンを開発ツールに変える プリント基板CADをインストール

## ● 準備するもの

- Window XP以降のOSを搭載したパソコン
- 付録CD-ROM

## ● インストールする前に

KiCadをインストールする前に、Microsoftが配布している Visual C++2010 SP1の再頒布可能パッケージ(vcredist x86.exe)をインストールする必要があります。インストールされていないと、KiCad起動時に「MSVCP100.dllが見つからないため、このアプリケーションを起動できませんでした」というアラートが出て起動しません。

<http://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=8328>

からファイルをダウンロードして必ずインストールしてください。

## ▶すでにKiCadを使用している方

これまでKiCadを使用していた場合は、最新のKiCadをインストールする前に、コンピュータ内のKiCadのフォルダ(例、c:\Program Files(x86)

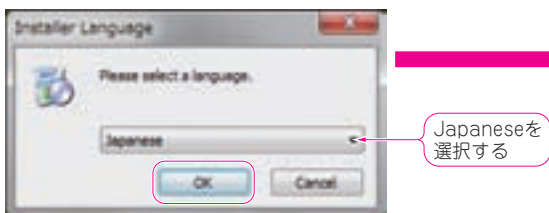
¥KiCad)から、自作のライブラリ・フットプリント・プロジェクトを別のフォルダに退避させてください。KiCadをインストールすると、以前のフォルダは上書きされます。

## ● インストールしよう!

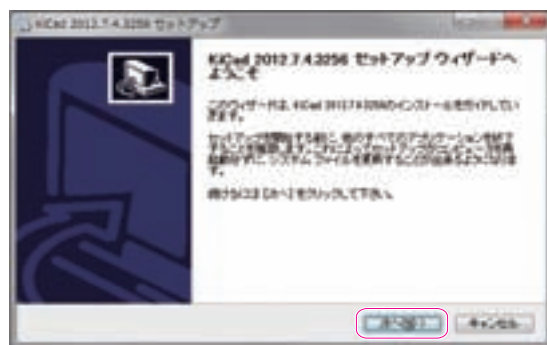
付録CD-ROMのKiCad¥KiCadツール¥KiCad\_2012-07-04のフォルダ内にあるインストーラ KiCad-2012-07-04-ja-BZR3256-stable-Win\_full\_with\_components\_doc\_install.exe をクリックして、図1のようにインストールを始めましょう。

すると、図1(a)のようにインストールする言語を選択する画面が表示されます。「Japanese」が選択されていることを確認して「OK」をクリックします。次に図1(b)のセットアップ ウィザードの開始画面が表示されるので「次へ」をクリックします。

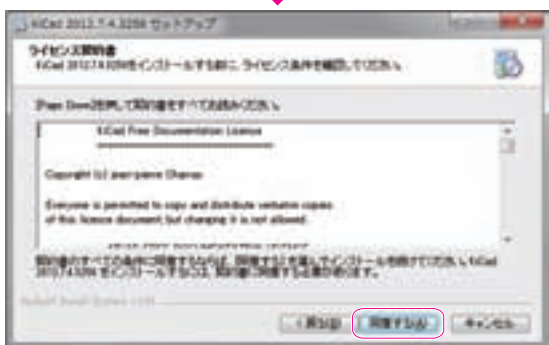
図1(c)のライセンス契約書の画面が表示されます。記載されている内容は、KiCadをソース・コードから



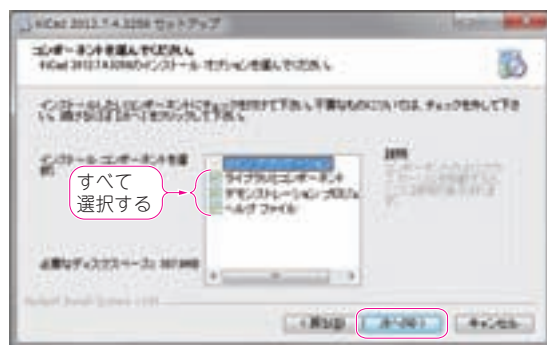
(a) インストール言語「Japanese」を選択する



(b) KiCadセットアップウィザードが開始する



(c) ライセンス条件の確認して同意する



(d) KiCadと一緒にインストールするコンポーネントを選択する

図1 プリント基板CAD「KiCad」をパソコンにインストール!